

時間預託活動 (5月度)						
	提供活動	コーディネート	事務所当番	その他	当月計	年度計
時間数	51	2	0	5	58	115
人数	10	1	0	1		

奉仕活動 (5月度)						
	福祉活動	子育て	ナルク活動	その他	当月計	年度計
時間数	68	0	96	0	164	317
人数	15	0	17	0		

初夏(5月)のウォーキング

岐阜バス500円乗り放題を利用しました

JR岐阜→モレラ岐阜→みどり公園→大野バスセンター→大野町バラ祭り→大野バスセンター→JR岐阜

5月13日(土)、生憎の雨模様でしたがバス利用だから、少しぐらいの雨なら問題ない...ということで、9時30分JR岐阜駅からバスに乗りました。

最初は、モレラでボウリングをしましょう...と思ったのですが、2ゲーム1750円。美味しいものを食べたほうが良い...とうことでボウリングは取り止めにしました。

本巢バラ祭りが、ちょうど開催していたので、満開のバラ園を鑑賞してきました。



新入会員のご紹介(5月度)

森川哲茂 さん 岐阜市高尾
(紹介者 コーポ岐阜さん)

ナルク岐阜福祉調査センターの第三者評価を受審して
長森北保育所 所長 所さよ子

第三者評価を受審することで、自分たちの行っている保育が、利用者にとどのように受け止められているかを知ることができました。保育の環境を考えたり、マニュアルを整えたりしてきましたが、理念・基本方針が保護者に周知されていないことが、保育の大きな課題であると気づきました。掲示したり、たより等文書で伝えたりしてきましたが、実際は保護者に伝わっていませんでしたので、保育所で子ども達が経験したことや育っている力、子どもの姿を具体的に伝える工夫をして、保護者と共に子育てを進めていかなければならないと感じました。

また、第三者評価を機会に、職員一人一人が保育の内容や環境、自分の保育の振り返りをしたことで課題が見え、改善に向けて話し合い、職員間で共通認識をすることができました。今後もさらに充実した保育を目指し、保育士・保育所の自己評価を行い、課題に対して具体的に検討するとともに、マニュアルを実践の中で活用し、子どもや保護者、地域から信頼される保育所になるよう資質向上に努めていきたいと思えます。

【岐阜県福祉サービス第三者評価
ホームページより転載】

川柳

大臣は本音漏らして
官僚は誠を切られて
本音言ひ
大衆は聞こえぬ
本音忖度し

莊助

うつろとからっぽ
心がうつろなとき
心の中は空き家です
埃りだらけのクモの巣だらけ
捨てられた包丁が錆びついている
心がからっぽなとき
心の中は草原です
抜けるような青空の下
はるばると地平線まで見渡せて
うつろとからっぽ
似ているようで違います
心という入れものは伸縮自在
空虚だったり空だったり
無だったり無限だったり

谷川俊太郎詩集
『ころ』より